

医療従事者の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画

	関係者	項目	2019年度末の状況	2020年度目標	2020年度目標：具体的内容	2020年進捗状況	2020年度末評価
(イ) 外来診療時間の短縮、地域の他の保険医療機関との連携などの外来縮小の取組み	医事診療サービス部 (外来医事課)	外来診療時間の短縮	SAS紹介患者のクリニックへの誘導 消化器内科（肝）紹介枠の見直し	クリニックとの連携 多職種との連携	SAS・骨粗鬆症・乳腺外科紹介患者のクリニックとの連携 AI問診の導入	継続	継続
	医事診療サービス部 (外来医事課)	初診完全紹介予約制の導入	9診療科（眼科/整形外科/精神科/耳鼻咽喉科・頭頸部外科/糖尿病内科/内分泌代謝科/リウマチ・膠原病科/歯科/消化器内科）で完全紹介予約制を実施	外来診療の効率化	完全紹介予約制の拡大 電話（コールセンター）での当日受付の見直し	10月から外来診療体制を見直し 電話（コールセンター）での当日受付を廃止 *一部の診療科で3月まで継続	継続
(ロ) 院内保育所の設置	人事部	夜間帯の保育の実施	24時間の保育を実施	24時間保育の継続実施	継続	継続	継続
	人事部	病児保育の実施	実施済	病児保育の継続実施	継続	継続	継続
(ハ) 医師事務作業補助者の配置による医師の事務作業の軽減	医事診療サービス部 (医師診療支援課)	医師事務作業補助者の配置	医師事務作業補助体制加算2（15対1）取得	加算アップ (加算2⇒加算1)	・勤務実績入力と業務実績調査（4/10まで） ・勤務実績入力（対象者：全員 準備出来次第） ・加算1 対象業務の拡大	・勤務実績入力（対象者：全員 準備出来次第） ・加算1 対象業務の拡大	継続
(ニ) 医師の時間外・休日・深夜の対応についての負担軽減及び処遇改善	人事部	医師の時間外・休日・深夜の対応	勤務実態について定期的にモニタリングを実施するとともに、ワークライフバランス委員会で負担軽減について検討中	負担軽減及び処遇改善の検討	勤務実態のモニタリングと負担軽減及び処遇改善の検討	勤務実態のモニタリングと負担軽減及び処遇改善の検討	勤務実態のモニタリングと負担軽減及び処遇改善の検討
(ホ) 特定行為研修修了者の複数名の配置及び活用による医師の負担軽減	人事部	特定行為研修修了者	修了者1名	修了者の増員とその活用	特定行為研修修了者の増員と活用の検討	2020年8月、5名修了。現時点での修了生6名	2020年9月より第2期生4名研修開始。 2021年8月修了予定
(ヘ) 院内助産又は助産師外来の開設による医師の負担軽減	看護部	助産師外来	助産師が産科医師と役割分担をし、妊産婦とその家族の意向を尊重しながら、健康診査や保健指導を実施	助産師外来の継続	継続	継続	継続
(ト) 看護補助者の配置による看護職員の負担軽減	看護部	看護補助者の配置	医事職員による請求書配布の実施	継続	継続	継続	継続